

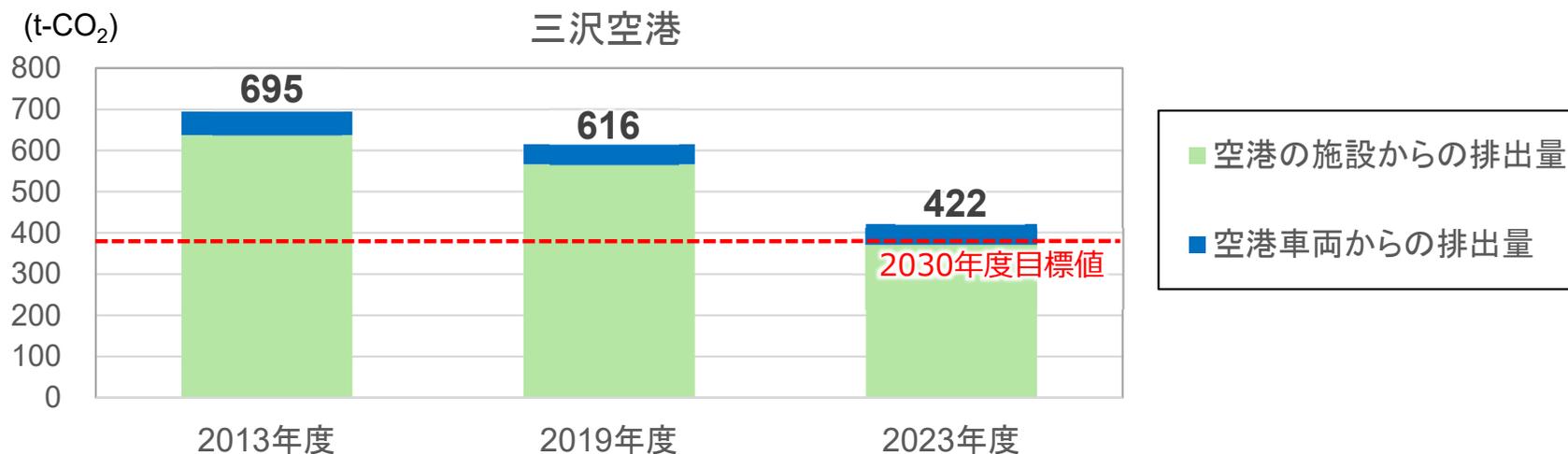
■目標:2013年度比 温室効果ガスの削減量

2030年度目標	2013年度比 46%削減
2050年度目標	カーボンニュートラル

■取組み状況

- **空港の施設**：航空灯火のLED化により、2023年度のCO₂排出量は推定6t-CO₂/年削減。(2013年度比0.86%相当)
- **空港車両**：空港車両のHV化により、2023年度のCO₂排出量は推定0.2t-CO₂/年削減。(2013年度比0.029%相当)

区分	実績 (CO ₂ 排出量) [t-CO ₂ /年]		
	2013年度	2019年度	2023年度 (現状)
空港の施設からの排出量	638	567	371
空港車両からの排出量	57	49	51
計	695	616	422



※2024年7月時点での協議会構成員からの報告をもとに作成

■CO₂排出量の増減理由

- 2023年度における空港の施設からのCO₂排出量は2019年度に比べて減少した。電力排出係数の低減が減少に影響したと考えられる。
- 2023年度における空港車両からのCO₂排出量は2019年度と比べてやや増加した。車両のHV化による削減効果はある程度あったが、旅客需要の回復によりGSE車両等の走行量の増加が影響したと考えられる。